

2010 10 ほ、えみ



《病院理念》

私達は院是「誠」の医療を推進いたします

1. 私達は他人の為に尽くして感謝しよう
1. 私達は自分の力で伸びて行こう
1. 私達は私達の規則を尊重しよう

《基本方針》

1. 24時間いつでも治療が受けられる病院を目指します
1. 医師による説明と患者様の選択に基づく医療を推進いたします
1. 患者様のプライバシーを尊重いたします
1. 知識と技術の向上に努め最善の医療をいたします
1. 優しさ思いやりを大切に心のこもった公平な医療をいたします

ヒブ感染では、他に敗血症や喉頭蓋炎、肺炎、中耳炎を起すことでも知られています。ワクチンを受けるとこれらの病

気も予防できます。

この2年以内にはしまった乳幼児向けの予防接種(ワクチン)が2種類あるのをご存知でしょうか？

インフルエンザ type b...q型インフルエンザ桿菌(ワクチン、もう一つは肺炎球菌ワクチン)といえます。どちらも既に海外では90カ国以上の国で接種され、ヒブや肺炎球菌による細菌性髄膜炎を劇的に減らした結果が出ており、早く日本でも接種できるようにと待ち望まれていた予防接種です。

この二つのワクチンが予防目的にして

いる病気が細菌性髄膜炎(化膿性髄膜炎)です。細菌性髄膜炎は、細菌が髄膜・脳脊髄液に侵入し感染したことで起こる、中枢神経系の感染症です。けいれん、意識障害を起し、命にかかわる恐ろしい病気です。年間5000人〜6000人が発症しています。細菌性髄膜炎の原因菌の1位がヒブで、2位が肺炎球菌です。

ヒブ感染では、他に敗血症や喉頭蓋炎、肺炎、中耳炎を起すことでも知られています。ワクチンを受けるとこれらの病



小児科 占部 智子

ヒブワクチンと肺炎球菌ワクチン

●細菌性髄膜炎の特徴

①命にかわる(死亡率5%)可能性もあり、後遺症を残すことも多い。

発症したら、治療を行っても死亡することもあります。後遺症として、てんかんや、発達(特に知能発達)の遅れや難聴を起したりします。

②発症前の診断が難しい。

発熱や激しい頭痛や嘔吐といった、よくある症状が始まりますが、この段階で診断するのは不可能です。意識障害や項部硬直(首が曲がらない)などの髄膜刺激症状が現れてはじめて髄膜炎が疑われます。診断には髄液検査(腰椎穿刺による脳脊髄液採取)が必要です。もし仮に、診断前に抗生剤の内服をしていたとしても細菌性髄膜炎の予防にならないことも知られています。

③免疫力の弱い乳幼児期にかかりやすい。

細菌性髄膜炎は、0才に圧倒的に多いです。ですから、ワクチンを受けるのでしたら早い方がよいです。実際、当院でのヒブや肺炎球菌ワクチンの接種開始は0才〜1才がほとんどです。反対に、絶対大丈夫とは言えませんが、免疫異常のない3才〜4才を過ぎた児の場合、あまり接種が必要ではないかもしれません。

接種対象年齢(月齢) 接種回数

【ヒブワクチン】

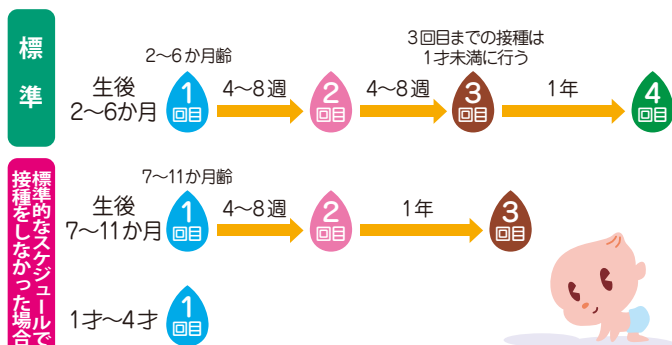
接種対象年齢...0才2か月〜4才以下
標準的な年齢(月齢)...0才2か月〜0才6か月で開始した場合
初回免疫...4週〜8週あけて3回接種
追加免疫...1年後に1回接種

【肺炎球菌ワクチン】

接種対象年齢...0才2か月〜9才以下
標準的な年齢(月齢)...0才2か月〜0才6か月で開始した場合
初回免疫...4週以上あけて3回接種
追加免疫...1才0か月〜1才3か月に1回接種
※当院では2つの同時接種(ヒブと肺炎球菌、もしくはヒブとDPT、もしくは肺炎球菌とDPTの組み合わせ)も行っています。【※DPT:3種混合ワクチン】
※開始が0才7か月以降になると接種回数が減ります。

ヒブワクチンの接種スケジュール

接種回数は、ヒブワクチンをはじめて接種する月齢によって異なります。



●接種すべきかどうか

ワクチンの接種料が高いのですが、それはワクチン自体が高価だからです。既に予防しても価値がないような病気に対しては、ワクチンは作られません。ワクチンがある病原体は、感染すると重症化する可能性のある性質の悪いものばかりですから、接種した方がよいでしょう。

●このワクチンの今後

今までヒブワクチンの供給量が不十分だったので、各医療機関に配分されるワクチンが何名分と決められていました。今後ワクチンの供給量が十分になりそうですので、接種を受けやすくなるはずです。また、現在、接種料は自己負担ですが、定期接種になり公費負担が受けられるようになれば、数年後は皆が当たり前のよう

◎診察日【小児科】

月〜金曜日 午前8時45分〜12時
午後2時〜5時
火・水・木曜日(一般診察) 午後3時30分〜4時30分

ほほえみ医療メモ 

足・脚のはれ、むくみ？

血管外科
松本 興治

最近、足や脚のはれ・むくみが多いようです。その原因や成り立ち
予防する生活上の工夫、関連した病気の話をしてみましょう。

足・脚の血液、リンパ液の循環はまず心臓から送り出された血液が動脈で下肢全体に配られ、酸素、炭酸ガス、栄養、老廃物などの交換を行い、帰りは大部分が静脈を通り、ごく一部はリンパ管に入りリンパ液として上行し、首の近くで静脈の中に流れ込み、すべてが心臓に帰っていきます。

足や脚は特殊で身体の下の方にあるため、寝ている場合を除き、血液やリンパ液が帰っていくためには心臓の方へ上がっていかなければなりません。そのため血液を押し上げる心臓の力と血液を汲み上げ吸い上げる心臓・呼吸の力のほかに脚の筋力が必要なのです。脚のふくらはぎの筋肉が収縮の弛緩を繰り返すと脚の中にある血液やリンパ液をギュッキュッと上へ押し上げるのです。これを脚の筋ポンプ作用といい、第2の心臓ともいわれます。

下へ逆流しないよう静脈やリンパ管の弁も必要です。ご高齢の方で歩けず、一日中イスに座っていて、足や脚をはらし、色も悪くなってから外来にお見えになる方がかなりいます。この方(写真1)も歩行ができず脚のポンプ作用が働かず、その上、イスで足をぶら下げていたため心臓までの高さがあり、静脈血やリンパ液が上がっていけず足や脚にたまってしまったものです。現に、超音波検査で皮下に水分のたまりが見られます。こうした方は生活を変え、敷布団の下に座布団などを入れ、足の方を20cmくらい高くして寝るとか、イスを使わず床の上に座るなどし、その上に適切な医療用弾力ストッキングをはいて歩くと最も有効にはれが引きます。それが無理なら弾力ストッキングをはき、座ったままでも足首を使う足踏みをするとのはれ・むくみが減り大変楽になります。

次に足・脚のはれる病気をお見せします。(写真2)はリンパ管が閉塞しリンパ液が足の皮下にたまり、

指の圧迫痕が残っているリンパ浮腫です。(写真3)は左下肢の静脈に血栓がつまり左下肢がはれた深部静脈血栓症です。血栓が流れ、肺の動脈がつまると肺塞栓症となり運が悪いと急死します。静脈造影などですぐ診断が付き治療できます。(写真4)は下肢静脈瘤で、脚のはれや痛みをきたし、皮膚の色も黒っぽくなり静脈拡張が見られます。静脈の弁がこわれ血液が逆流する病気ですが、入院なしで外来だけで治療できます。

他に、心臓、肝臓、腎臓、ホルモン、免疫、栄養異常などでも下肢のはれ・むくみをきたしますので、専門的医療機関への受診をお勧めします。

写真2



写真1



写真3



写真4



病院敷地内 全面禁煙

トイレや人目につかないところでの喫煙は防火管理上も大変危険ですので、喫煙はくれぐれもご遠慮ください。皆様のご理解とご協力を、よろしくお願いたします。

病院長

糖尿病の新しい薬 ~キーワードはインクレチン~

薬局 矢野 麻衣子

わが国で糖尿病が強く疑われる人は、2007年に約890万人に達したといわれています。さらに、糖尿病の可能性を否定できない人が約1320万人存在しており、実に約2210万人が糖尿病予備軍と考えられています。そして、今後も増加の一途をたどることが予測されています。

糖尿病の治療は、第一に生活習慣の改善ですが、生活習慣の改善だけでは血糖コントロールが不良の場合、経口血糖降下剤（内服薬）やインスリン注射といった薬が必要となってきます。

しかし、こうした薬の副作用として最も注意が必要なのが低血糖です。糖尿病というと高血糖のイメージが強いですが、高血糖はあまり自覚症状がなく、様々な合併症を引き起こすことで徐々に体をむしばんでいくものです。一方、低血糖は、たった一度の発作で命を落としかねない危険なものなのです。

低血糖は、薬によって差はあるものの、ほとんどの薬で起こる可能性があります。そのため、糖尿病で薬を飲んでいたり、インスリン注射を行っている患者さんやその家族の方々は、低血糖の症状や、低血糖が起きた時の対処方法を知っておく必要があります。

そんな心配を解決すべく、今までになかった作用を持つ糖尿病の薬が、昨年から次々と発売されています。これらの薬剤のキーワードは「インクレチン」です。

インクレチンとは、消化管から出てくるホルモンの一種です。インクレチンは、膵臓からインスリンを分泌するよう働きかけ、血糖を下げます。さらに、このインクレチンは食事などが体の中で消化されてブドウ糖となり、吸収されることで初めて出てきます。つまりインクレチンは、血糖が安定している時は作用せず、低血糖が起こらない。血糖が上昇する時は、インスリンを必要な分だけ分泌させるように働く、とても便利なホルモンなのです。

現在インクレチン製剤には、体内から出てくるインクレチンがきちんと働くように作用する薬（内服薬）が販売されています。近く、インクレチンを補充する薬（注射）も発売予定です。また、他にもインクレチンに関連した薬（内服薬、注射）が次々と開発されています。この全く新しい糖尿病の薬、興味のある方は一度主治医に相談してみてください。

移動図書館 青い鳥号 来院予定日

10/13水・27水

来院時間 午後3:10～3:50

お問い合わせは...

新居浜市立別子銅山記念図書館
TEL 0897-32-1911

◎悪天候や特殊な事情により、
運行を中止することがあります。

糖尿病教室のお知らせ

秋祭りなど人の多い場所へ出かける機会が増える季節です。
インフルエンザを予防し、秋を満喫しましょう♪

開催日	内 容	担 当
10/6(水)	インフルエンザ対策できていますか?	内科医師 感染看護管理認定看護師
10/13(水)	秋の食べ物、秋祭りを楽しもう	管理栄養士
10/20(水)	インフルエンザにかかったら...	感染看護管理認定看護師 臨床検査技師
10/27(水)	運動の秋! 体を動かそう	臨床検査技師 理学療法士

日時 毎週水曜日 午後2:00～

場所 外来棟3階 カンファレンスルーム

これだけは
知っておこう、糖尿病!!

どなたでもお気軽に
ご参加ください。
お申し込みは不要
です。



※都合により内容が変更になる場合があります。

十全総合病院外来診療表

平成22年10月1日現在

診療科	2階 23番受付								2階 24番受付						1階 11番受付					
	内科								循環器科		泌尿器科		小児科		耳鼻咽喉科		歯科・口腔外科・矯正歯科		放射線科	
	午前				午後				午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
区分	一般外来				一般外来	内分泌外来	禁煙外来	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
曜日	—				—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	
月	玉井(呼吸器)	花野	須崎	古林	柿本	—	—	—	—	渡邊	—	占部	占部	川田(愛大より)	宮本川田	花野(中村・藤善)	花野(中村・藤善)	北川	北川	
火	山根	古林(予約制)	野呂	須崎	花野	山根	—	水口	—	渡邊	—	占部	占部	宮本川田	—	花野(中村・藤善)	花野(中村・藤善)	北川	北川	
水	山根	玉井(呼吸器)	花野	柿本	野呂	山根	玉井(予約制)	泉谷	—	渡邊	—	占部	占部(乳検(予約制))	宮本川田	補聴器外来(予約制)	花野(中村・藤善)	花野(中村・藤善)	北川	北川	
木	古林(予約制)	玉井(呼吸器)	野呂	—	泉	山根	—	—	—	渡邊	—	占部	占部	宮本川田	—	花野(中村・藤善)	花野(中村・藤善)	北川	北川	
金	玉井(呼吸器)	野呂	花野	須崎	古林(予約制) 柿本	—	—	水口	—	渡邊	—	占部	占部	宮本川田	宮本川田	花野(中村・藤善)	花野(中村・藤善)	北川	北川	
土	当番医	当番医	—	当番医	—	—	—	—	—	渡邊	—	岡大より	—	川田(愛大より)	—	花野(中村・藤善)	—	北川	—	
診療時間	8:45~12:00				2:00~5:00	2:00~4:00	3:00~5:00	8:45~12:00	—	8:45~12:00	—	8:45~12:00	2:00~5:00	8:45~12:00	3:00~5:00	8:45~11:30	1:30~4:30	8:45~12:00	1:30~5:00	
備考	10/2土曜日・10/30土曜日 午前 三木 老年病内科				第1水曜日 2:30~5:00 木曜日のみ 2:00~4:00	—	—	—	—	—	—	—	火・水・木曜日 一般診察 3:30~4:30	—	補聴器外来 第2週・第4週 2:00~3:00	予約制	予約制	予約制	予約制	

診療科	3階 31番受付										3階 33番受付				3階 34番受付							
	外科				胃腸科		整形外科		脳神経外科		形成外科・皮膚科		麻酔科		眼科		産婦人科		精神科内科			
	午前		午後		午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後		
区分	一般 肛門・腸血管		一般 乳腺血管		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
曜日	—		—		—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—			
月	太田和	大橋	—	—	大橋	—	松尾真	—	中村(宇都宮)	—	秋田	—	湖城	—	増田	—	木花	木花	岡田(秀雄)	—		
火	佐々木	—	松本	当番医	松尾(嘉)	松本	佐々木	—	日野	—	中村(宇都宮)	中村	秋田	秋田	湖城	—	増田	—	木花	—	太田(純)	太田(純)
水	松尾(嘉)	大橋	—	—	大橋	—	松尾真	—	中村	—	秋田	秋田	湖城	—	増田	—	木花	木花	太田(恵)	太田(恵)		
木	佐々木 太田和	—	松本	当番医	松尾(嘉)	—	太田和	—	松尾真	—	中村(宇都宮)	—	秋田	秋田	湖城	—	増田	—	木花	—	—	—
金	佐々木	—	松本	—	松本	佐々木	—	松尾真 中田	—	中村(宇都宮)	宇都宮	秋田	—	湖城	—	増田	—	木花	木花	—	—	
土	当番医	—	—	—	—	当番医	—	当番医	—	宇都宮	—	秋田	—	湖城	—	—	—	木花	—	—	—	
診療時間	8:45~12:00		3:00~5:00		1:30~5:00	8:45~11:30	—	8:45~12:00	—	8:45~12:00	2:00~5:00	8:45~12:00	1:30~5:00	8:45~12:00	—	8:45~12:00	—	8:45~12:00	2:00~4:00	8:45~12:00	1:30~3:00	
備考	10/1 10/26 10/28 10/29 休診		予約制		10/1 10/26 10/29 休診	—	—	火・土曜日は 予約・急患のみ	—	—	—	—	第1水曜日 午後休診	—	—	—	—	—	—	—	—	

*スキンケア外来:毎日 午前8:45~12:00(31番にて受付) *第1・3・5土曜日の午前中は診察をいたしております。
 *リウマチ専門外来:10/1(金) 午前10:30~午後4:00 *フットケア外来:毎週火曜日(予約制)
 *糖尿病教室:毎週水曜日、午後2:00~4:00 場所/外来棟3階カンファレンスルーム *透析:月、水、金(昼間・夜間)火、木、土(昼間)

財団法人 積善会
十全総合病院
 〒792-8586 愛媛県新居浜市北新町1番5号
 TEL(0897)33-1818 FAX(0897)37-2124
 ホームページアドレス
<http://jyuzen.jp/>
 編集 広報誌編集活動委員会
 みんなで止めよう温暖化
 チーム・マイナスイオン www.team-s.jp

2010年 10月カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
③	4	5	6	7	8	⑨
⑩	⑪	12	13	14	15	16
⑰	⑱	19	20	21	22	⑳
㉑	25	26	27	28	29	30

※○は休診日となっております。

◆各料受付時間
 月~金 午前8時15分~正午まで
 午後1時30分~5時まで
 土曜日 午前8時15分~正午まで
 午後8時~12時まで

◆初診受付、再来受付機受付時間
 ※初診受付は、初めての患者様に限りま。
 月~金 午前8時~正午まで
 午後1時~5時まで
 土曜日 午前8時~正午まで

◆診察に関する受付のご案内
 ※左記の方は、再来受付機をご利用出来ませんので、お手数ですが各料受付にお申し出ください。
 ●四カ月以内に受診歴がない方
 ●診察券をご持参でない方
 ●(急診科)以外